

# 付着生物 (ユウレイボヤ) ラーバ情報

## 西湾のユウレイボヤラーバ出現数が過去最多

### 1 ユウレイボヤラーバの出現状況

ラーバの調査地点は図1 (久栗坂、川内)、出現数は表1、出現数の推移は図2のとおりです。

ラーバは5月20日に久栗坂沖で80.6個体/m<sup>3</sup>、川内沖で3.1個体/m<sup>3</sup>見られました (表1、図2)。

### 2 ユウレイボヤの付着状況

4月時点でパールネット中段1段に付着したユウレイボヤの付着量は、奥内沖で2,819g、久栗坂沖で210g、野辺地沖で3g、川内沖で11gでした。

### 3 今後の見込み

ラーバ累積出現数が10個体以下の場合は付着が少ないことが分かっています。

ラーバ出現数は、久栗坂沖で80.6個体/m<sup>3</sup>、川内沖で

3.1個体/m<sup>3</sup>と、久栗坂沖では

平成25年の観察開始以降、**最も多い出現数**となっています。また、輸卵管に卵が見られていることから、産卵によりラーバ出現数はさらに増加する可能性があります。

各地でユウレイボヤの付着量が多く、出荷効率が低下しています。今後、**採苗器への付着も予想され、稚貝採取の効率も低下する可能性が高いので、出荷を進めることや、洋上箒洗浄を実施**するなどして、親ボヤを減らしてください。

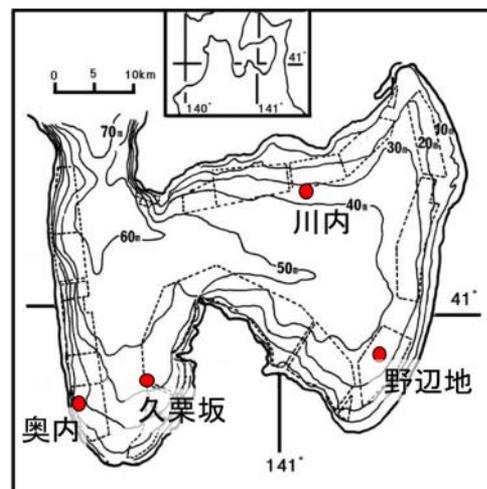


図1 調査地点

表1 ラーバ等の出現状況

単位: 個体/m<sup>3</sup>

調査地点	調査月日	ユウレイボヤ	ザラボヤ	ムサキガイ	キヌマトガイ
久栗坂沖	R6.5.20	80.6	3.9	20.6	2.2
川内沖	R6.5.20	3.1	0.0	38.2	6.3

※久栗坂沖、川内沖は実験漁場内

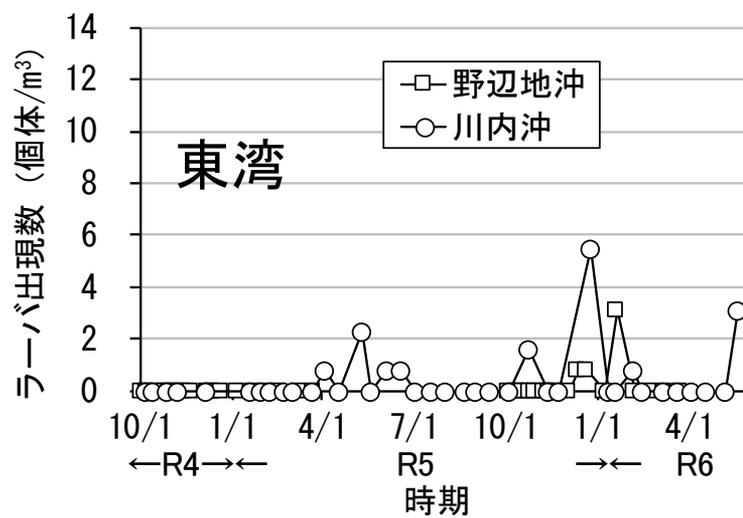
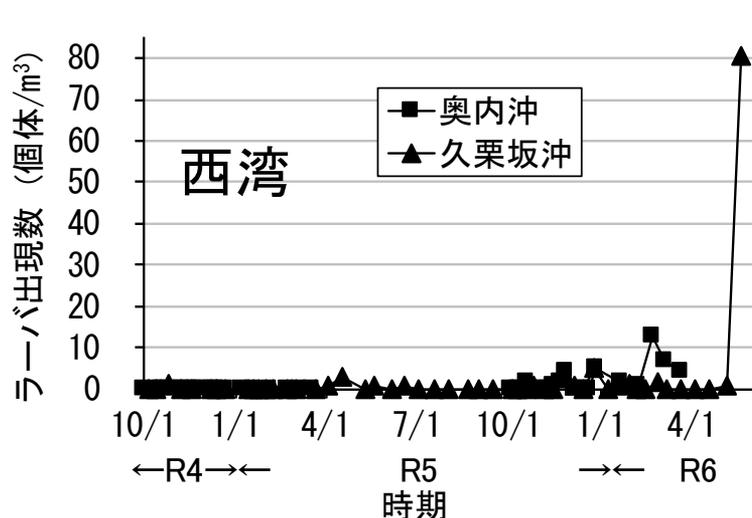


図2 ユウレイボヤラーバ出現数の推移 (令和4年10月~令和6年5月)

・平成25年の観察開始から現在までの最大値: 西湾 80.6個体/m<sup>3</sup>、東湾 10.0個体/m<sup>3</sup>

